

シンポジウム 3

自己免疫性肝疾患の最前線

第 1 日目 11 月 30 日 (木) 8:30~11:00

第 3 会場 (ヒルトン福岡シーホーク 1 階 アルゴス C)

司会 原田 大 産業医科大学医学部第 3 内科学
 日浅 陽一 愛媛大学医学部消化器・内分泌・代謝内科学
 基調講演 大平 弘正 福島県立医科大学医学部消化器内科学講座
 特別発言 中沼 安二 福井県済生会病院

- SY3-1 自己免疫性肝炎と薬物性肝障害に対する臨床病理学的検討
 香川県立中央病院肝臓内科 筒井 朱美
- SY3-2 microRNA-mRNA 統合解析による自己免疫性肝疾患の病態解明と新規治療標的分子の探索
 東京大学医科学研究所先端ゲノム医学分野 中川 良
- SY3-3 ステロイド抵抗性自己免疫性肝炎の特徴と対応についての検討
 大分大学医学部消化器内科学講座 荒川 光江
- SY3-4 自己免疫性肝炎患者における亜鉛製剤による線維化改善の可能性
 奈良県立医科大学内科学第三講座 守屋 圭
- SY3-5 自己免疫性肝疾患からの肝発癌に関する検討
 産業医科大学医学部第 3 内科学 日浦 政明
- SY3-6 胆汁うっ滞におけるコレステロール代謝動態
 福岡大学医学部消化器科内科 竹山 康章
- SY3-7 PBC は 1 型 IFN 関連疾患としての局面を持ち、ウルソ酸はこれを制御する
 九州大学医学部病態修復内科学 下田 慎治
- SY3-8 原発性胆汁性胆管炎に対するウルソデオキシコール酸の治療効果の予測—中沼分類と Scheuer 分類の比較—
 金沢大学附属病院消化器内科 長井 一樹
- SY3-9 PBC 症例の線維化診断および門脈圧亢進症の評価における Elastography の有用性の検討
 愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学 小泉 洋平
- SY3-10 末期肝臓病としての原発性胆汁性胆管炎と原発性硬化性胆管炎の病態
 順天堂大学医学部附属静岡病院消化器内科 玄田 拓哉